

毎回会館にてミーティングをし、次回のパトロールに備えております。昼間学童見守り活動は、概ね月2回小学校下校時を目標に老人会が中心となつて活動を行なつており、自動車に注意してね、と声を掛けると子供達からは「ハイ、ありがとう」と言う大きな声が返つて来ます。



防犯パトロール



桜まつり

私たちが町会は、睦橋に近い町会です。昭和50年頃、土地改良事業が終わり、区画分譲抽選で移り住んだ世帯で現在500世帯の町会です。町会が設立して30年経過したところですが、そばを流れる多摩川沿いに植えられた桜も見事な花を咲かせるようになりました。毎年、ふっさ桜まつりのメイソン会場である明神下公園で、期間中に模擬店を出店します。町

にぎわい
ふっさ桜まつり
南田園一丁目町会
持田 洗



内にある様々な趣味をもった団体のメンバー「田園睦会」(みこしの会)、「ゴルフ会」、「山の会」、「釣りの会」、「るりの会」(こ婦人の会)、「福寿会」や、ボランティアによって運営されます。昨年も参加者が多く、役割分担に苦慮するほどでした。これは町会の事業とともに、地域の親睦とコミュニケーションの和を醸成できる良い企画と思っております。

今年の第28回ふっさ桜まつりは、東北関東大震災の影響により中止となりましたが、これからも多くの方に参加していただき、地域のコミュニケーションの輪を広げていきたいと考えています。

～ 皆様の旅のお手伝い ～
福生市民契約保養施設取扱旅行社
東京都知事登録旅行業第3-2331 全国旅行業協会会員
有限会社 ダイナ旅行
(住所) 197-0004 東京都福生市南田園2-14-29
電話 **042(553)3310** FAX **042(553)3392**
(取扱業種) 国内旅行・海外旅行・航空券・JR券・船舶券 等々
個人旅行から団体旅行まで・・・電話一本にて全ておまかせ下さい

地域で、顔見知りの輪を広げ、さらさら時に助け合うことで、さるまちづくりのため、町会・自治会の活動にぜひ参加しましょう。

西多摩地区自治会・町内会連合会会長会

定例研修会レポート

2月24日（木）に、西多摩地区自治会・町内会連合会会長会定例研修会「お知恵拝借！町内会・自治会困りごと解決作戦」が行われました。

西多摩地区8市町村から、36名の町会・自治会長が集まり、福生市町会長協議会からも、4名の町会長が参加しました。

研修では、まず講師からある地域の町会・自治会で行なったアンケート結果をもとに、「町会によって地域を取り巻く状況が様々で一般論というものが無いが、地域の課題を解決していくために、

地域コミュニティの核である町会・自治会が、大きな役割を担っており、防犯活動や防災活動はもちろんのこと、高齢者支援や子育て支援など多岐に渡る活動が期待されている」というお話があり、町会を中心に様々な団体が連携して地域をマネジメントしていく仕組みなどの具体的な例が紹介されました。

続いて、参加者がグループに分かれて、「お知恵拝借！町内会・自治会困りごと解決作戦」をテーマに討論会を行ない、それぞれの町会・自治会から、困りごとを挙げ、解決に向けたアドバイスを出し合いました。

各グループから挙げられた困りごとは、「加入率の低下」や、「行事へ参加する人が固定化してきている」、「役員のなり手がいない」など、共通している課題が多く、単身世帯への働きかけや子供が楽しめる事業を増やすなどのアイデアが提案されました。

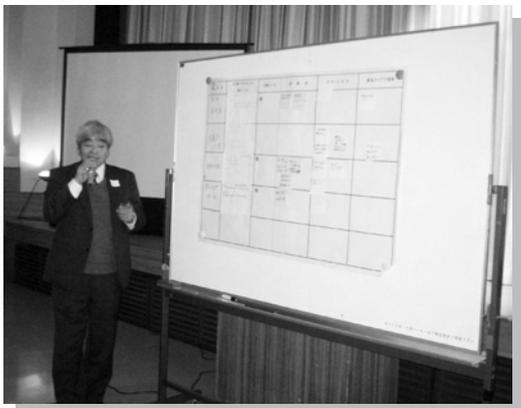
講師 伊藤 雅春 氏

(愛知学泉大学

コミュニティ政策学部教授)

まちづくりワークショップ歴20年の経験を生かしたまちづくり活動の支援など、活動は多岐にわたる。

講師からも、町会員の得意分野を生かして、役員の担当を決めている自治会を例に挙げ、町会・自治会の活動を活性化していくためのヒントを得ることができました。



東北地方太平洋沖地震 義援金を福生市に

東北関東大震災で亡くなられた方々のご冥福を心からお祈りするとともに、被災された皆さまに心からお見舞いを申し上げます。

この度、福生市町会長協議会では、東北関東大震災の被災者被災地域の支援協力として、災害義援金を寄付しました。



義援金を福生市長に手渡す 宇都協議会会長

平成23年3月
編集委員長

- 井上 正和
- 竹田 良昭
- 中村 光昭
- 佐藤 弘治
- 西 敏彦